国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る
第９期北海道総合開発計画

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和７年８月１４日
小樽開発建設部

小樽開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について

～第３９回総合評価審査委員会を開催しました～

令和７年７月２４日に第３９回小樽開発建設部総合評価審査委員会を開催しましたので、審議概要について別紙のとおりお知らせいたします。

小樽開発建設部は、発注する工事の技術提案に対し、中立かつ公平な審査・評価を確保するため、学識経験者から意見を徴収することを目的として、小樽開発建設部総合評価審査委員会を設置しております。

今回の委員会では、令和６年１０月１日から令和７年３月３１日までに契約した工事１２件が対象となり、そのうち４件を抽出して審議が行われました。

（対象工事）

・石狩湾新港　岸壁（－１２ｍ）建設その１工事
・ニセコ地区　相馬宮田工区区画整理工事
・一般国道５号　共和町　上ビラ川橋Ｐ２橋脚外一連工事
・一般国道３３７号　小樽市　銭函交差点舗装工事

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】　国土交通省　北海道開発局　小樽開発建設部
技術管理課　課長　村岡　豊仁（電話 0134-23-8305）
技術管理課　課長補佐　平田　裕一（電話 0134-23-8305）
（小樽開発建設部ホームページ）　https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/

第３９回　小樽開発建設部総合評価審査委員会　審議概要

開催日・場所	令和７年７月２４日（木）　小樽開発建設部　第１会議室
委　員　長	穴沢　　眞（小樽商科大学　学長）
委　　員	高野　伸栄（北海道大学工学研究院土木工学部門社会資本計画学研究室　教授） 八木　宏樹（小樽商科大学　名誉教授） 山本　泰司（北海道科学大学工学部都市環境学科　教授） （五十音順）
議　　事	工事の審査について ① 石狩湾新港　岸壁（－１２ｍ）建設その１工事 ② 相馬宮田工区区画整理工事 ③ 一般国道５号　共和町　上ビラ川橋Ｐ２橋脚外一連工事 ④ 一般国道 337 号　小樽市　銭函交差点舗装工事

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
令和６年１０月１日から令和７年３月３１日までに契約した工事の中から抽出された４件について、工事概要説明及び審議を行った。(以下、入札参加者の提案またはその評価に係わる内容は、技術提案に関する機密保持の観点から記載していない。)	
○　石狩湾新港　岸壁（－１２ｍ）建設その２工事	
意見・質問	説明・回答
・鋼管矢板の法線管理と鉛直管理の技術提案に、同じ新技術を活用する提案であったが、どちらも評価されている。同じ新技術の提案でも評価されるのか。	・鋼管矢板の法線管理と鉛直管理について、同じ新技術の活用を提案されているが、施工方法や管理方法が異なるので、評価することは問題ない。
○　相馬宮田工区区画整理工事	
意見・質問	説明・回答
・情報化施工の活用に関する評価は、ＩＣＴ技術を活用できるのならどれでも評価されるのか。	・発注工事に該当するＩＣＴ技術を活用する場合のみ情報化施工の活用として評価する。
○　一般国道５号　共和町　上ビラ川橋Ｐ２橋脚外一連工事	
意見・質問	説明・回答
・橋脚コンクリートの品質管理の提案では、各社からひび割れ防止の提案があり、既に技術的に確立されていると思われるため評価項目としては適さないのではないか。	・ひび割れ防止対策は、確立された技術に近づいているが、対策の根本的な目的を理解し深い知識を持った上で確実に施工してもらいたいとの意図があり、評価項目として採用している。

○　一般国道 337 号　小樽市　銭函交差点舗装工事	
意見・質問	説明・回答
・今回の企業審査では優良表彰者がいない。そもそも舗装工事に優良表彰者がないのであれば、この企業審査から優良表彰の項目を外してはどうか。	・今回は偶然にも受賞した技術者がいなかったが、舗装工事でも表彰者はいるため、この企業評価は必要です。
【　総　括　】	
・　本日審査の４件ついて、適切な評価と認める。 ・　本総合評価審査委員会の審議資料に、企業点数、優良表彰、ＩＣＴ施工申請、新技術活用の申請など、企業評価に係る審査資料も確認出来るように改善して頂きたい。 以上	